

2015年9月15日

報道関係各位

田辺三菱製薬株式会社

**新規アルツハイマー型認知症治療剤 MT-4666
日本における国際共同第3相試験の中止について**

田辺三菱製薬株式会社（本社：大阪市、代表取締役社長：三津家 正之）は、当社がフォーラムファーマシューティカルズ社（米国マサチューセッツ州）と共同で実施していた MT-4666（EVP-6124、国際一般名：encenicline）のアルツハイマー型認知症患者を対象とした、日本における国際共同第3相試験の中止をお知らせします。

MT-4666 は新規 $\alpha 7$ ニコチン性アセチルコリン受容体アゴニスト作用を有する化合物で、当社は、2009年3月にエンヴィヴォ社（現：フォーラムファーマシューティカルズ社）より本剤の日本を含むアジア地域における独占的研究・開発・販売および製造権を取得しました。

2014年夏から当社が主導する国際共同第3相試験へ参画し、日本における臨床試験を進めてきましたが、今般、フォーラムファーマシューティカルズ社が、本国際共同第3相試験で重篤な消化器系副作用が少数例報告されたことを受け、米国医薬食品局（FDA）より実施保留命令（クリニカルホールド）の連絡を受けました。

当社は本剤のベネフィットとリスクのバランスを考慮し、日本地域における国際共同第3相試験及び国内長期投与試験（当社単独実施）を中止しました。なお、当社が単独で実施している国内第2相試験については、すべての患者さんにおいて投薬が完了しています。

田辺三菱製薬は、今後も医薬品の創製を通じて、世界の人々の健康に貢献してまいります。

以 上

《 本件に関するお問い合わせ先 》
田辺三菱製薬株式会社 広報部
TEL:06-6205-5211（本社）
TEL:03-6748-7664（東京本社）